

【 会 議 録 】 (概要)

日時:平成27年11月13日(金) 19:00~21:00

会議名	平成27年度越谷市自治基本条例推進会議 第4回会議	場所	越谷市役所本庁舎5階 第1委員会室
件名 議題	1 開会 2 協議事項 (1)報告書(案)について 3 その他 4 閉会		
資料等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 無		
出席者	出席委員 佐々木会長、石崎副会長、駒崎委員、齋藤委員、白岩委員、淵野委員、松原委員、村田委員、戸巻委員、三澤委員、大野委員、雨宮委員、横家委員(13名) 欠席委員 黒田委員、鈴木委員 事務局 佐々木企画部副参事(兼)企画課長、早山企画課調整幹、根本同主事、丸岡同主事(4名) 傍聴者 1名		
内 容	別紙 会議録(要旨)のとおり		
●合意・決定事項等 ・報告書(案)について、会議での意見を踏まえ、次回会議でまとめることとした。 ・平成27年度第5回会議を12月25日(金)午後7時00分から開催することとした。 ・平成27年度第6回会議を平成28年2月17日(水)午後6時30分から開催することとした。			

会議録（要旨）

※会議開催前に、委員の退職と後任の委員の委嘱について事務局が説明した。

（原田委員の退職について説明、戸巻委員に委嘱状を交付した。）

1 開会あいさつ（会長）

こんばんは。

本日は今年度第4回目の会議です。次回の第5回会議で報告書の最終案を完成させ、第6回会議で市長に報告書を提出することとなります。事前に事務局から報告書の案が配付されていますので、今回はその報告書案を中心にご審議いただきたいと思います。今回の報告書は、自治基本条例制定からこれまでの経緯を踏まえて、総論的な視点でまとめられればと考えていますので、よろしくお願いいたします。

事務局あいさつ（佐々木企画部副参事）

こんばんは。お忙しいところお集まりいただきまして、ありがとうございます。

市では現在、第4次総合振興計画の後期基本計画の策定とあわせて、向こう3年間でどのような事業を実施していくかという計画を策定しています。財政面を考慮しながら調整を進めており、社会保障経費が増大しているため、なかなか新しいことに取り組むことが難しい状況です。地域を豊かにしていくため、民間企業とどう協働していくか、市民とどのような面で協働をすることができるかを、市として考えていく必要性を改めて感じています。

こういったことと、現在推進会議で審議していただいている協働のまちづくりは大変関連が深いものです。報告書をまとめるにあたり、忌憚のないご意見をいただき、市の施策を展開していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

2 協議事項

（1）報告書（案）について

・事務局が、報告書（案）について、【資料1】（協働のまちづくりを進めるために（報告書）（案））に基づいて説明した。

（会長）ありがとうございました。これまでの会議での意見が整理された報告書となっていると思います。事務局からの説明について、ご意見等がありますか。

（A委員）「2 協働のまちづくりを進めるために」の「（1）めざす協働のまちづくりの方向性」で、協働についての図を引用していますが、趣旨を教えてください。

（事務局）「市と地域コミュニティ組織」や「市と市民活動団体」などが実際に協力して事業を行っているもののみを「協働」として捉えがちなように思います。地域コミュニティ組織や市民活動団体が、各々で展開している事業であっても、公共的な目的で行われているものは「協働」と捉えることができると考えられます。そういったことを示すため、この図を引用しました。

（B委員）「市民がやるべきこと」、「行政がやるべきこと」、「一緒にやるべきこと」といった図で示してはどうでしょうか。

（C委員）「協働」というものでも、行政と市民や団体が、一緒に事業をやることもあるし、一緒にはやらないこともある、ということを示すには、分かりやすい図だと思います。

（D委員）「協働」というのは「一緒にやるもの」という印象があるので、引用するのであれば「一緒

にやらない協働」の説明が必要だと思えます。

(事務局) いただいたご意見を踏まえ、表現を検討させていただきます。

(E委員) 協働において、行政が責任を取る必要がある部分を明示するため、この図のような分け方もあると思えます。こういった表現が分かりやすいか、検討する必要があります。

(会 長) 協働というのは、お互いに価値観を同じにして取り組んでいくということに本質があると思えます。

(F委員) この図を引用するのであれば、文章の構成として「一緒にやる協働」を先に提示し、次に「一緒にやらない協働」について記述したほうが分かりやすいと思えます。

(G委員) まちづくりの方向性を示す項目なので、どのようなまちを目指すのか、新旧のような図を入れられると分かりやすいのではないかと思います。

(会 長) 「自治の推進」と「豊かな地域環境の創造」を図り、住みよい自治のまちを実現するための手段として自治基本条例が制定されました。どのようなまちを目指していくのかということとは大事な部分なので、報告書の中で触れる必要があります。報告書の表題についても、精査できると良いと思えます。また、参加と情報共有についても、報告書に盛り込む必要があると思えます。

(H委員) 目指しているまちの姿、理想像を示すことができると良いと思えます。

(I委員) 表現や文言等、精査する必要のある部分があります。

(会 長) 参加、協働、情報共有について、これまでの推進会議で審議されてきており、その中でまだ弱い部分のある協働に重点を置いて報告書をまとめた、という経緯の記述が必要だと思えます。

(事務局) ご意見のとおり、参加、協働、情報共有の3つの基本原則が、現在どのような状況にあるのかということ、協働の部分について重点的に審議をすることとなった経緯について記述する必要があります。

(J委員) 協働を主題とするのは良いと思えます。審議を進めていく中で、公共を担う主体の活動を活性化させるためには、団体同士での連携が必要という結論になったと認識しています。連携について審議した前段の部分について、もう少し書き込む必要があると思えます。

(K委員) 説明の中に、これまで「参加」、「協働」、「情報共有」を推進してきたが、「協働」の部分不十分であるため、そこに重点を置いた、という文章を加えると、報告書としてまとまりが良くなると思えます。

(L委員) 「(4) まちづくりに資する団体への必要な支援方策」の「現状と課題」で、市民活動支援センターの施設利用方法についての記述がありますが、趣旨が分かりづらいように思えます。

(M委員) 市民活動支援センターを、地区センター等よりも幅広い活動に利用できるようにしてもらいたいという趣旨の意見を記述していただいたものと認識しています。市民活動支援センターの利用方法の規制は、利用者の意見を受けて少しずつ改善されてきているように思えます。

(事務局) 記述内容について、調整させていただきたいと思えます。

(N委員) 同じく(4)の「取り組み」の「イ 資金面での支援制度の整備」に有償ボランティアについての記述があります。会議中の意見は、ボランティアであっても対価が必要な場合がある、というものだったと認識しています。資金面での支援についての意見ではないため、記述を削除してください。

(事務局) 有償で活動するボランティアについての記述は削除します。

(O委員) 「(2) 組織間の連携を推進するための方策」の「②「市と地域コミュニティ組織」、「市と市民活動団体」の連携」の「現状と課題」で、「地域コミュニティ組織と市との連携は概ね図ることができている」という記述があります。「取り組み」の部分で「地域コミュニティ組織」も対象としているため、連携は概ね図れているが、まだ十分ではないといった記述に修正したほうが良いと思えます。

- (P委員)「(3) 市民活動団体 (NPO団体、ボランティア団体、ワーカーズコレクティブ等) を対象とした実態調査」の「現状と課題」で、「市以外でも、市民活動団体の実態を把握している機関がないものと考えられます」という記述があります。市民活動団体すべてを把握している機関はないかもしれませんが、NPO団体の活動実態について調査を行っている団体等はあるので、この部分では市の現状についてのみ記述すれば良いと思います。
- また、「(2) 組織間の連携を推進するための方策」の「②「市と地域コミュニティ組織」、「市と市民活動団体」の連携」の「取り組み」、「ア 協働事業の提案受け入れ窓口等の設定」の記述の中に、「期間を定めて募集を受ける」という旨の記述を追加していただきたいです。
- (Q委員) 報告書として、どこまで具体的に細かく書き込むかは検討する必要があると思います。
- (R委員) (2) の「①「地域コミュニティ組織」、「市民活動団体」、「企業等」の連携」の項目で、企業についての記述があまりありません。「現状と課題」の部分に、企業についてもう少し書き込めると良いと思います。
- (S委員) (4) の「取り組み」、「ウ 民間の補助事業等の情報収集・提供」について、支援を行うのは「市」ではなく「市民活動支援センター」としたほうが適切だと思います。また、この項目で資金面での支援について記述する必要はないと思います。
- (会 長) ありがとうございます。次回の会議では、今回出された意見を踏まえ、報告書をまとめていくこととしてよろしいでしょうか。

●合意・決定事項等

- ・報告書(案)について、会議での意見を踏まえ、次回会議でまとめることとした。

3 その他

- ・事務局が、次回の日程等について説明した。

※平成27年度第5回会議を12月25日(金)の午後7時00分から開催することとした。

※平成27年度第6回会議を平成28年2月17日(水)の午後6時30分から開催することとした。

※平成27年度第5回会議の協議事項である報告書(案)について、11月26日(木)までにメーリングリスト等を活用して事務局に意見を提出することとした。

4 閉会(副会長)

本日は大所の考え方から細かい部分まで、いろいろなかたちでたくさんのご意見をお出しいただきました。事務局でみなさんのご意見を反映し、報告書の案が改めて示されることとなります。会長ともどもみなさんのご意見を参考にさせていただき、報告書の内容について調整をしたいと考えております。引き続きご協力をお願いします。ありがとうございました。